

社会資本総合整備計画

防災・安全交付金

令和06年01月10日

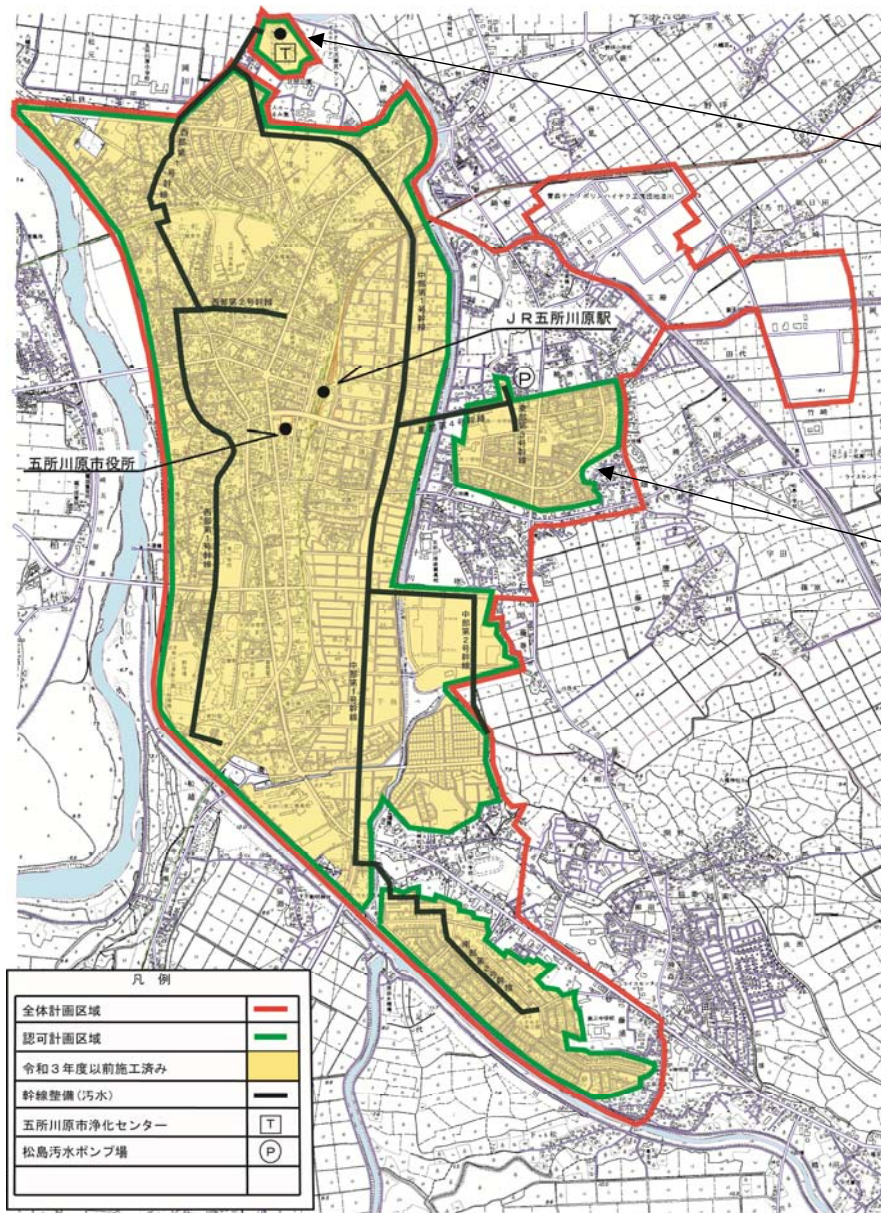
計画の名称	五所川原市の下水道における防災・安全対策の実現													
計画の期間	令和05年度 ～ 令和09年度（5年間）										重点配分対象の該当			
交付対象	五所川原市													
計画の目標	処理場・管路施設の計画的な改築（長寿命化・更新）を行うことにより、汚水処理機能の機能低下を未然に防止し、適切な汚水処理を行うとともに水質保全の確保を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		1,271	A	1,271	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5当初	R7末	R9末
1	五所川原市下水処理場の改築達成率を0%（R5）から22%（R9）にする。			
	処理場における改築達成率	0%	22%	22%
	改築済みの設備数（中分類）／改築を行うべき設備数（中分類）			
2	東部排水区管渠の改築達成率を0%（R5）から50%（R9）にする。			
	管渠における改築達成率	0%	25%	50%
	改築済みの管渠延長（m）／改築予定の管渠延長（m）			
3	ストックマネジメントに基づく改築の実施によりライフサイクルコストを75百万円（R9）縮減する。			
	計画期間内における各年度のライフサイクルコスト	0百万円	43百万円	75百万円

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	五所川原 市	直接	五所川原市	終末処 理場	改築	五所川原市浄化センター	受変電設備関係	五所川原市	■	■	■	■		564		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-002	下水道	一般	五所川原 市	直接	五所川原市	終末処 理場	改築	五所川原市浄化センター	自家発電設備関係	五所川原市			■	■	■	399		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-003	下水道	一般	五所川原 市	直接	五所川原市	管渠（ 污水）	改築	東部処理区	管渠等 L=1.9km	五所川原市		■	■	■	■	256		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-004	下水道	一般	五所川原 市	直接	五所川原市	－	－	調査・設計等	実施設計等	五所川原市	■	■	■			52		－
											小計						1,271		
											合計						1,271		

計画の名称	五所川原市の下水道における防災・安全対策の実現		
計画の期間	令和5年度 ～ 令和9年度（5年間）	交付対象	五所川原市



A07-001 五所川原市浄化センター
A07-002 五所川原市浄化センター
A07-004 調査・設計等

A07-003 東部処理区
A07-004 調査・設計等

区域全域
A07-004 調査・設計等

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R5	R6	R7	R8	R9
配分額 (a)	66				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	66				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	31				
翌年度繰越額 (f)	35				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					